



## 6年生3校をつないで英語オンライン授業 ～ 菊陽中部小、菊陽北小とともに ～

以前、3年生が菊陽中部小学校とオンラインで英語の授業を実施しましたが、今回は3校をつないで6年生が参加しました。言うまでもなく、あと3ヶ月半も経てば、中学校で共に学ぶ仲間です。今から、お互いのことを少しでも知っておくことはスムーズな中学校へのつなぎにも役立ちます。また、南小のような小さい学校(特に6年生は10人しかいませんので)の子供たちにとっては、広い視野を持ち、様々な表現の力を持った人と会うことはとても重要です。教室の外へ目を向け、広い世界に刺激を受けることも必要です。今回は、「What do you want to be? (あなたは(将来)何になりたいですか?)」という基本文を使ってやり取りをしました。少し緊張していたようですが、しっかり発表できました。今後も英語でコミュニケーションを楽しんでほしいです。



## 「なかよしフェスタ」本番! その様子は?

少しずつ時間をかけて準備してきた「なかよしフェスタ」。おひさま学級の子供たちは、手作りのキーホルダーと自分たちで育てたサツマイモを先生たちに販売しました。「いらっしやいませ!」の元気な声とともに、A班、B班に分かれて活動しました。先生たちが、「お勧めはどれですか?」と尋ねると、「このラメがきれいなので、これがお勧めです!」などきちんと教えてくれました。使ったお金は疑似銭ではありますが、おつりを計算し、「お待たせしました。商品と〇〇円のお釣りで」など、しっかりと受け答えをする様子も見られ、入念な準備や練習、子供たちの意欲がしっかり感じられるフェスタになったのがとてもうれしかったです。活動後、6年生が校長室を訪ねてきてくれ、「今日はありがとうございます。」と挨拶までしてくれました。とても頼もしい姿を見せてもらいました。



## 5年生が、ゲストティーチャーから図工の指導をいただきました

地域学校協働活動推進員としていつもお世話になっている内田早苗さん。10月には、就学時健診にて、新入生の保護者を対象とした講話もしていただきました。マルチな才能をお持ちの内田さんですが、芸術家としても活動されています。そこで、今回は5年生に彫塑の指導をしていただきました。子供たちは、「世界に一つしかない自分の作りたいもの」をイメージし、形にしていきました。それぞれのイメージに合わせて、それは楽しそうに粘土と向き合っていました。一つ一つに自分のストーリーがあるのでしょね。また、聞いていて“ほっこり”したのは、たくさんの子供たちが、

「お母さんにプレゼントします」「おじいちゃんに・・・」など、家族のことを思い浮かべながら作品を作っていたことでした。みんな優しいなあ・・・。

